



# 東近江

3月発行

第2号

## 賀詞 交歓会

### 平成24年の幕開け

開催日：1月16日(月) 場所：八日市ロイヤルホテル

(株)日本政策金融公庫 総合研究所より講師を迎え、「2012年の中小企業経営について」と題して講演会が行われ、その後和やかに交歓会が行われました。



## 理事会 開催状況

開催日：2月24日(金)

場所：愛東コミュニティセンター

### 議題

- 1) 会員の加入、脱退について  
加入4件・脱退7件 全て承認
- 2) 支部活動助成要領(案)について(平成24年4月1日より実施)  
会員相互の交流、地域振興、地域商工業の振興を目的に支部が活動する場合助成します。
- 3) 東近江市商工会支部設置要領(案)について  
平成24年度は役員改選があります。この設置要領に沿って支部役員を選出することになります。
- 4) 防災協定の締結について  
災害時における物資の供給ならびに応急救援活動への応援に関する協定書を締結します。  
締結後、会員事業所のデータ整備・連絡網の構築等準備が必要となります。
- 5) その他  
平成24年度は、商工貯蓄共済事業推進のための費用として1口当たり240円支部へ助成します。



# 委員会別活動状況

## 総務企画委員会

第1回	H23.8.24	・副委員長の選任 ・特別会費について	・年度内委員会計画について
第2回	H23.10.26	・特別会費について	・手数料について
第3回	H23.12.14	・特定退職金共済制度規程(案)について ・役員の選出基準について ・来年度事業計画について ・東近江市商工会支部設置規程(案)について	・会費シュミレーションについて ・平成24年賀詞交歓会(案)について ・支部事業助成要領(案)について
第4回	H24.1.26	・支部事業助成要領(案)について ・防災協定の締結について	・東近江市商工会支部設置規程(案)について
第5回	H24.3.7	・東近江市商工会給与規程等の一部改正について ・東近江市商工会更正予算(案)について	

## 組織強化委員会

第1回	H23.9.14	・副委員長の選任について ・加入推進について	・年度内委員会計画について
第2回	H23.11.9	・情報交換について	・会員増強の具体的案について
第3回	H24.2.8	・情報交換について ・会員増強の具体的案について イ)会員のメリット ロ)商工会カード推進 ハ)商工会活用ガイドの作成	

## 共済委員会

第1回	H23.11.18	・副委員長の選任について ・自己財源の確保について	・年度内委員会計画について
第2回	H24.2.13	・決算、申告時における推進について ・自己財源の確保について	・商工貯蓄共済の推進について

## 地域活性化委員会

第1回	H23.8.25	・副委員長の選任について ・むらおこし総合活性化事業について	・年度内委員会計画について
第2回	H23.10.7	・むらおこし総合活性化事業について(東近江ぐるっとええもん巡り事業について) ・商工会アピールプラン策定について	
第3回	H23.12.7	・東近江ぐるっとええもん巡りスタンプラリー応募者抽選会について ・商工会アピールプラン策定について	
第4回	H24.1.25	・商工会アピールプラン策定について	



## 広報委員会

第1回	H23.10.27	・副委員長の選任について ・広報の発行について	・年度内委員会開催計画について
第2回	H23.12.5	・広報紙創刊号の校正について	
第3回	H24.2.14	・広報紙タイトル名選考について	・広報紙第2号発行について

# 部会別活動状況

## 商業部会

- H23.11.18 インターネット活用研修会  
H23.11.29 ビジネスマナー研修会  
H23.11.24～12.16 初級簿記講座  
H23.12.14 年末調整実務講習会  
H24.2.6 京都方面研修会

## 工業部会

- H24.1.27 労務管理研修会

## 建設業部会

- H24.1.27 労務管理研修会  
H24.2.22 名古屋方面研修会

## サービス部会

- H23.11.18 インターネット活用研修会  
H23.11.29 ビジネスマナー研修会  
H23.12.6 コーチングセミナー  
H24.2.6 京都方面研修会

## 商業・サービス業部会 合同研修会報告



〈祇園散策〉

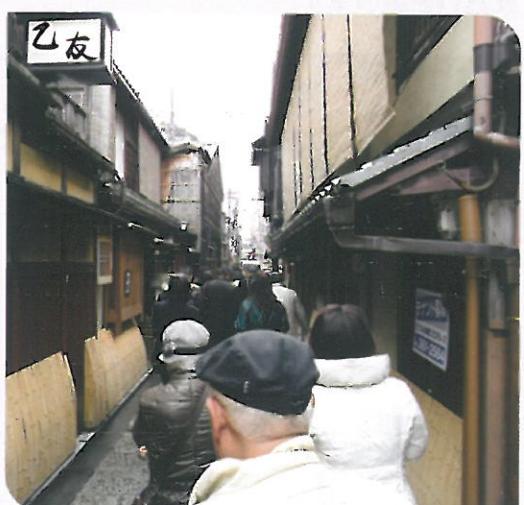
感嘆しきり。さあ、次が京都五花街(かがい)の一つ、宮川町のお茶屋「湊屋」を舞台に行われた「プチお茶屋体験」です。「よう、あんな短い間にあそこまで盛り上がりはりましたなあ・・・」とおかあさん(女将)から呆れられるほどの、まことにすばらしい研修内容となりました。祇園のもてなしのキーワードは「だらり」「金毘羅ふねふね」「とらとら」などなど(でしたっけ・・・)。特に女性陣に大好評。しかしながら、「花街での出来事は他に漏らしてはならない」という伝統にのっとり、以下詳細は割愛させていただきます。講師のふく雛さん、弥彌美さん、君ひろさん、それと地方(じかた)の祐子さんに感謝感謝。さて、お茶屋の後は「茶」つながりということで木津市相楽台にある「福寿園CHA研究センター」へ。茶樹や製茶工程の見学、茶室「相楽庵」での一般などを通して、興奮した脳神経を少しクールダウン。そして、センター売店のお土産を



〈福寿園「相楽庵」〉

商業部会 部会長 寺田芳實  
サービス業部会 部会長 藤野滋

去る2月6日、商業部会・サービス業部会合同の研修旅行を実施しました。題して「祇園入門ー近くで遠い里(くに)、祇園に学ぶおもてなしの極意ー」。当日は肌寒い曇り空ながら、行きのバスの中は定員オーバーの41名ですでに熱気ムンムン。部会からの「祇園豆知識」のレクチャーに対するノリの良さも学生なみです。あっという間に京都着。まずはガイドさんの案内による「祇園散策」。日頃醉眼でしか眺めたことのない祇園の街並みを丁寧に説明してもらい、意外な発見に一同



〈宮川町 お茶屋町並み〉

買い尽くしたのち、全員無事家路につきました。平日にもかかわらずご参加いただいた部会員の皆さん、まことにありがとうございました。さすが接客のプロの集まり。皆さんのノリの良さと初対面の方が多いとは思えない和気あいあいの雰囲気に感謝します。今後ともこのノリで各部会活動にご協力いただきますようお願いいたします。

# 建設業部会 視察研修会報告

建設業部会 部会長 加藤清和



〈新日鉄 研修の様子〉

2月22日(水) 今年度の研修事業として、新日鉄名古屋製鉄所と名古屋城本丸御殿復元工事の視察研修に行きました。参加者は各支部より43名の部会員と事務局2名の総勢45名になりました。まず、新日鉄名古屋製鉄所では研修室で説明を受けた後、厚板から鋼板への加工工程を見学しました。真っ赤になった厚板がローラー間を往復し鋼板に加工されてゆくのは圧巻でした。工場敷地は3km×4kmで、約3,000人の従業員と関連会社約1万人の方が働いておられ、銀行やコンビニ、病院、体育館、球場、公園等が整備されており、敷地内は1つの町中に入っているようでした。また、一般市民にも開放され、地域に貢献されている様子が伺えました。工場内では環境に配慮され、植樹により77万m<sup>2</sup>にも及ぶ緑地を確保し、エネルギーの循環や水の有効利用も図られています。電気は、加工時に発生するガスで発電し、水は冷却水を再利用して蒸発分のみ補給しています。酸素は、空気を冷却液化して取出すなど工場内で自給自足しておられました。

名古屋城本丸御殿復元工事の研修については、屋根の復元工事の現場で職人さんが作業をしている様子を見学しました。すでに終わった作業については、写真やDVD等で研修があり、参加された部会員の中でも大工さん、左官さんは特に熱心に見学されていました。

合併して初めての研修でしたが、各支部間の交流や情報交換が研修地や昼食時、また往復の車中でも行われ、有意義な研修をすることが出来ました。今後も部員の交流も兼ねて視察研修会を開催したいと思いますので、部会員の方は是非参加いただきたいと思います。



〈本丸御殿 復元工事〉



〈復元工事見学〉

## 平成23年度 加入者リスト

3月15日現在  
会員数 1559人

番号	事業所名	事業主	業種	支部
1	川原崎板金	川原崎 誠	板金業	能登川
2	やすらぎルーム いわさ	岩佐 義雄	マッサージ	能登川
3	(有)中嶋印刷所	中嶋 隆一	印刷業	永源寺
4	カーキッズジャパン	鈴木 実	中古車販売	能登川
5	中村工業	中村 友郎	電機工事業	五個荘
6	伸 WORKS	西澤 伸朗	鉄骨加工、溶接	愛東
7	近江印刷株	里西 良之	印刷業	湖東
8	(株)東近江セレモニー	脇坂 富美雄	葬祭業	五個荘
9	(株)八日市ロイヤルホテル	岩嶋 益明	ホテル業	永源寺
10	(株)トラベルプロダクト	金崎 繁弘	旅行代理業	湖東
11	A・I労務サポートオフィス	山本 直彦	社会保険労務士	愛東
12	コスガ印判	小菅 邦夫	印鑑、ゴム印製造・彫刻加工	五個荘
13	カーオフィス ライズ	大蔵 慎太郎	自動車販売	永源寺
14	米菓子工房もっちりや	下川 光男	菓子製造販売	能登川
15	利博工業	岩佐 利行	左官業	能登川
16	愛東三業	赤堀 敏行	建築業	愛東
17	西堀工業	西堀 正成	解体業	湖東
18	牧野工業	牧野 浩二	住宅配管工	蒲生
19	INTERIOR-Rush	生谷 太一	建築業	蒲生

東近江市商工会では会員を募集しています。皆様からの  
情報提供やご紹介をお待ちしています。



TEL 0749-46-8770  
IP 0505-802-9407

# 東近江市商工会では色々な共済の推進をしています

## 小規模企業共済 ◆ 事業主の退職金制度

### ■ 加入資格

常時雇用する従業員が20人以下(商業・サービス業は5人以下)の個人事業主及び会社の役員  
小規模企業者たる個人事業主に属する共同経営者(個人事業主1人につき2人まで)  
その他詳細は商工会へお問い合わせください。

### ■ 毎月の掛金

1,000円～70,000円(500円刻み)で加入後増額・減額等の変更も可能です。

### ■ 節税

掛け金は全額所得から控除できます。(最高 840,000万円)

### ■ 共済金の受取り

加入者の共済事由により受取り方が異なります。詳しくは最寄りの支部へお問合せ下さい。



## 商工貯蓄共済 医療保障特約 ◆



### ■ 加入資格

商工貯蓄共済に加入されている方のみ加入できます。  
商工会の会員・従業員・家族従業員で加入時満6歳から65歳までの方(10年満定期型)  
告知扱いで簡単に加入できます。(但し、審査が必要な場合があります。)

### ■ 保障内容

病気やケガでの入院は、1泊2日から日額10,000円の給付金が受けられます。  
(1入院120日限度、通算1095日まで)

手術費用は内容により10万・20万・40万の共済給付が受けられます。

入院や手術がなかったとき、5年毎に10万円の無事故給付金が受け取れます。

## 経営セーフティ共済 ◆ 中小企業倒産防止共済制度 安心をサポート!!

### ■ 加入資格

業種によって資本金や従業員の条件があり、引き続き1年以上事業を行っている方

### ■ 毎月の掛金

5,000円～20万円(5,000円単位)加入後の増額・減額が可能です。

### ■ 節税

掛け金は損金(法人)・必要経費(個人)で処理できます。(但し事業所得のみ)

### ■ 貸付

掛け金の10倍の範囲内(最高8,000万)で無担保・無保証人で貸付けが受けられます。



## ネットde記帳 ◆

商工会推薦……インターネットでできる経理ソフト

商工会は会員事業所の経理をサポートします

電子申告  
建設業対応

幅広く対応

万全のセキュリティ

安心  
安心

楽々できる!

誰でも楽々  
できる

どこでも  
できる

申告まで  
できる

ネットde記帳なら日々わずかの費用で日常業務～経営改善のお手伝い  
商工会は「わかるまで」「できるまで」しっかりサポート



# 東近江市商工会会報紙のタイトルが決まりました！

商工会報

## 東近江



### 滋賀県商工会連合会 蒲生東近江支部が解散

去る2月10日開催の臨時総会で、平成24年4月1日より滋賀県商工会連合会のブロック編成が見直しされることに伴い、平成24年3月31日で組織を解散することが決議されました。

当支部は、昭和36年4月1日に蒲生神崎支部として設立し、安土、蒲生、日野、竜王、永源寺、五個荘、能登川の7地区で活動していました。平成18年6月6日に愛東・湖東が編入し、9地区での組織になりました。

解散は残念ですが、長きに亘り広域連携でなし得たことを糧として、今後は事業内容により連絡協議会を設置し、事業連携を行っていく予定です。

## ◆◆◆◆ 東海道新幹線新駅構想について

昨年12月末に政府は、北陸新幹線の金沢から敦賀間の着工認可の方針を決めました。この先、東海道新幹線との接続が米原駅になった場合、新幹線の運行数が増え京都駅までの間にのぞみの退避駅を確保しなければなりません。東京起点440kmで米原駅と京都駅のほぼ中間点である五個荘に新駅の設置を推進するために運動をします。

### ① 賛同書のお願い

商工会の全会員1,550事業所と八日市商工会議所の全会員1,100事業所

### ② 市および市議会へ陳情

賛同書を添えて「公的な検討協議会」の設立を要望・請願

### ③ 公的な検討協議会での具体的な検討を要望

賛同書の提出に  
ご協力を !!



### ① 市民運動を盛り上げる

### ② 東近江市と滋賀県により政府に要請

滋賀県では、唯一の新幹線停車駅である米原駅が県北部に位置し、東近江地域・甲賀地域の皆さんにはその利便性が十分に享受できない状況が続いています。

東近江地域は発展が期待される地域であり、新幹線で全国の主要都市と直結する「滋賀県の新たな玄関口」として、また京阪神都市圏への通勤圏として、新駅が設置されることにより、ビジネス利用や観光誘客など相当な利用が見込めます。

さらに、新駅を中心として就労・教育・文化・情報などの様々な機会を提供する地域発展の核が形成され、地域の発展を促す起爆剤となるなど、設置による大きな経済効果が期待されるものであり、東近江地域の将来の発展には是非とも必要なものと考えています。

## 東近江市商工会

本 部	〒527-0157	東近江市下中野町431番地	TEL 0749-46-8770	FAX 0749-46-0201
蒲 生 支 部	〒529-1531	東近江市市子川原町715番地	TEL 0748-55-0196	FAX 0748-55-2480
永 源 寺 支 部	〒527-0231	東近江市山上町269番地4	TEL 0748-27-0360	FAX 0748-27-0972
五 個 荘 支 部	〒529-1422	東近江市五個荘小幡町318番地3	TEL 0748-48-4866	FAX 0748-48-4905
能 登 川 支 部	〒521-1235	東近江市伊庭町11番地	TEL 0748-42-1158	FAX 0748-42-6335
愛 東 支 部	〒527-0157	東近江市下中野町431番地	TEL 0749-46-0453	FAX 0749-46-1915
湖 東 支 部	〒527-0135	東近江市横溝町202番地	TEL 0749-45-2571	FAX 0749-45-3183

**編集後記** 東近江市商工会が発足して早や1年が過ぎました。昨年は日本各地で災害があり、日本経済にとって大きな打撃となりました。商工会は、少しでも地域の経済が良くなるよう関係機関と連携し、商工業の活性化を図るとともに、この会報紙を有効に活用して、会員事業所にとってお役に立つ情報を発信していきたいと思います。